

平成29年度 全国多自然川づくり会議  
会議プログラム

於：さいたま新都心合同庁舎2号館 5階会議室

12月18日(月)

	12:15~13:00	受付	会場501
	13:00~13:05	開会 司会；川瀬係長	会場501
	13:05~13:10	会場移動	
勉強会①	13:10~13:30	勉強会①-1 【題名】多自然川づくりの基本 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 田中 孝幸 司会；川瀬係長	会場501
	13:30~13:35	(小休憩：勉強会①⇔②の移動も可能)	
	13:35~13:55	勉強会①-2 【題名】河川水辺の国勢調査から見える水域環境の良否 (国関)土木研究所水環境研究グループ 自然共生研究センター 研究員 森 照貴 司会；川瀬係長	
勉強会②	13:10~13:30	勉強会②-1 【題名】現場における河川環境情報図の活用 (公財)リバーフロント研究所 主席研究員 舟橋 弥生 司会；久保田係長	会場5A
	13:30~13:35	(小休憩：勉強会①⇔②の移動も可能)	
	13:35~13:55	勉強会②-2 【題名】川とまち・人をつなぐ水辺空間デザイン (国研)土木研究所水環境研究グループ河川生態チーム 主任研究員 鶴田 舞 司会；久保田係長	
	13:55~14:00	会場移動	
	14:00~17:45	分科会発表・討議 <詳細は下記、次ページ参照>	下記参照
	18:15~	交流会(会費：3,000円)	カテリア若菜

(1)第1分科会<会場501>.....司会；内藤係長(河川環境課)

テーマ： 計画・設計・施工

コメンタ： 国土技術政策総合研究所 水環境研究官 植田 彰  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 企画専門官 榊井 正将  
国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 災害査定官 木村 康裕

(2)第2分科会<会場5A>.....司会；久保田係長(治水課)

テーマ： 維持管理・モニタリング

コメンタ： 土木研究所 水環境研究グループ 自然共生センター 主任研究員 大石 哲也  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室 課長補佐 大野 良徳  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川環境保全係長 川瀬 功記

(3)第3分科会<会場5B>.....司会；下條係長(防災課)

テーマ： 都市河川・景観

コメンタ： 土木研究所 水環境研究グループ 河川生態チーム 主任研究員 鶴田 舞  
国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 課長補佐 水橋 正典  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 福田 勝之

(4)第4分科会<会場503>.....司会；松本係長(治水課)

テーマ： 地域連携・人材育成・普及・啓発

コメンタ： 国土技術政策総合研究所 主任研究員 福島 雅紀  
国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 災害査定官 丸山 日登志  
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 田中 孝幸

※各発表の間に5分間の移動・休憩時間を設けます。-----

分科会 テーマ	第1分科会 (会場501) 計画・設計・施工	第2分科会 (会場5A) 維持管理・モニタリング	第3分科会 (会場5B) 都市河川・景観	第4分科会 (会場503) 地域連携・人材育成・普及・啓発
1 事例目 14:00~ 14:25	利根川水系中川における鳥類集団営巣地の今後について 《利根川水系中川:直轄(1級)》 関東地方整備局 江戸川河川事務所 松本 在	信濃川下流における環境に配慮した河道掘削の取組 《信濃川水系信濃川:直轄(1級)》 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所 若杉 康夫	トコトコダンダン～DESIGN で人・まち・水辺をつなぐ～ 《淀川水系木津川:補助(2級)》 大阪府 西大阪治水事務所 萩 信之	美しい宮川、復活への歩み～地域と協働した川づくりの紹介～ 《大分川水系宮川:補助(1級)》 大分県 大分土木事務所 後田 利之
2 事例目 14:30~ 14:55	宮城県河川海岸環境配慮指針について 《七北田川水系七北田川:補助(2級)》 宮城県 土木部 高城 良太	人工ワンドにおけるモニタリング調査報告 《信濃川水系信濃川:直轄(1級)》 北陸地方整備局 信濃川河川事務所 高倉 優次	宮川堤(土木遺産)の改修工事 《宮川水系宮川:直轄(1級)》 中部地方整備局 河川部 谷田 翔平	『四万十川自然再生事業』から生まれた地域協働体制の紹介 《渡川水系四万十川:直轄(1級)》 四国地方整備局 中村河川国道事務所 川崎 智仁
3 事例目 15:00~ 15:25	鳴瀬川水系吉田川における斜め掘削の実施とモニタリングについて 《鳴瀬川水系吉田川:直轄(1級)》 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 田中 優希	波介川河口導流事業におけるミティゲーションについて 《仁淀川水系仁淀川:直轄(1級)》 四国地方整備局 高知河川国道事務所 中村 忠司	百間川分流部における地域と連携した多自然川づくりについて 《旭川水系百間川:直轄(1級)》 中国地方整備局 岡山河川事務所 渡辺 伸宙	渚滑川流域のケショウヤナギ保全に向けた取り組みについて 《渚滑川水系渚滑川:直轄(1級)》 北海道開発局 網走開発建設部 遠軽開発事務所 硯見 もえ
4 事例目 15:30~ 15:55	鳴鹿大堰魚道流量調整試行運用によるサクラマス遡上の効果について 《九頭竜川水系九頭竜川:直轄(1級)》 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 山本 一浩	湾曲部における河床掘削事例の検証と考察 《錦川水系錦川:補助(2級)》 山口県 土木建築部河川課 河村 和也	かわまちづくり事業による神代川の再生について 《五ヶ瀬川水系神代川:補助(1級)》 宮崎県 西臼杵支庁 南崎 亮佑	いはらの川再生プロジェクト ～ふるさとのニホンウナギを救え！庵原から日本、そして世界へ！～ 《庵原川水系庵原川:補助(2級)》 静岡県 静岡土木事務所工事第2課 長井 雅昭
5 事例目 16:00~ 16:25	小田川の井堰改築における川づくり 《高梁川水系小田川:補助(1級)》 岡山県 土木部河川課 白神 美希	渡良瀬遊水地 ヨシ焼きの紹介 《利根川水系渡良瀬川:直轄(1級)》 関東地方整備局 利根川上流河川事務所 内藤 ゆりか	低木を利用した防護柵の代替の取り組みについて 《石狩川水系幾春別川:直轄(1級)》 北海道開発局 札幌開発建設部 岩見沢河川事務所 保科 勇翔	改良復旧事業における地域環境に配慮した河道整備 《安家川水系安家川:補助(2級)》 岩手県 県土整備部 細川 知美
6 事例目 16:30~ 16:55	奈半利川の濁水対策について 《奈半利川水系奈半利川:補助(2級)》 高知県 河川課 高木 竜太	大分川・大野川の河道管理における環境配慮への取組 《大分川水系大野川水系:直轄(1級)》 九州地方整備局 大分河川国道事務所 渡邊 文恵	太田川多自然川づくり計画 《神通川水系太田川:補助(1級)》 富山県 富山土木センター 楳本 敏規	天然記念物イタセンパラが生息できるワンド環境の維持管理 《淀川水系淀川:直轄(1級)》 近畿地方整備局 淀川河川事務所 清重 亜美
7 事例目 17:00~ 17:25	ムクノキを活かした川づくりを目指して 《川内川水系北方川:補助(1級)》 鹿児島県 北薩地域振興局建設部 越迫 由香里	久著呂川における釧路湿原への土砂流入対策と多様な流れの復元 《釧路川水系久著呂川:補助(1級)》 北海道 釧路建設管理部事業課 遠藤 大	一級河川桜川における「水辺の楽校」の取組みについて 《利根川水系桜川:補助(1級)》 群馬県 利根沼田振興局沼田土木事務所 吉田 友貴	岐阜県内における河川魚道の機能回復事業 《補助(1級)》 岐阜県 県土整備部 牧村 尚浩
17:25~ 17:45	講評・代表事例選出			

※分科会間の移動は自由です。ただし、入退室の際の扉の開閉等にはご配慮ください。

※事例発表の間には5分の間隔を設けましたので、会場移動と休憩にあてて下さい。

12月19日(火)

9:00~9:30	受付	会場501
9:30~10:25 講義45+質疑10	基調講演① 【題名】治水と環境の統合技術としての多自然川づくり －豊かな河川空間を目指して－ (株)吉村伸一流域計画室代表 吉村 伸一	会場501
10:25~11:20 講義45+質疑10	基調講演② 【題名】地域と協働した川づくり－上西郷川における実践－ 九州大学大学院工学研究院環境社会部門 助教 林 博徳	
11:20~15:00	全体発表・討議 進行;コーディネータ コーディネータ: 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川環境保全調整官 奥田 晃久  コメンテータ: 九州大学大学院工学研究院 助教 林 博徳 (株)吉村伸一流域計画室 代表 吉村 伸一 NPO 全国水環境交流会 代表理事 山道 省三 (国研)土木研究所自然共生研究センター センター長 /(国研)土木研究所水環境研究グループ河川生態チーム 上席研究員 萱場 祐一	会場501
(11:20~12:00) 40分	代表事例・質疑① 11:20~12:00 第1分科会代表1事例発表・質疑応答	会場501
(12:00~13:00)	昼食・休憩	—
(13:00~15:00) 40分×3	代表事例・質疑② 13:00~13:40 第2分科会代表1事例発表・質疑応答 13:40~14:20 第3分科会代表1事例発表・質疑応答 14:20~15:00 第4分科会代表1事例発表・質疑応答	会場501
15:00~15:15	全体講評・閉会	会場501

【参加者の皆様へ】

勉強会では、ご希望の演題を受講ください。また、分科会間の会場の出入りは自由です。

【分科会発表者の方へ】

- ① 会場の出入りは自由ですが、発表時間2分前になりましたら、前の席に移動下さい。
- ② 発表時間(15分)を厳守下さい(終了3分前にベルを1回、1分前に2回、終了時間に3回鳴らします)。
- ③ 質疑応答は10分です。